

●入試名称 大 学 ★問合先等	学部・学科 〈専攻・コース〉	募集人員	出 願 資 格				特 定 条 件 ・ そ の 他	選 考 方 法 書類・学科(配点・時間)・ 小論文(字数・時間)・面接 (実施形態)・その他	2024年度入試日程						備 考 合否判定評価法(調査書重 視項目), 新設, その他	2023年度入試結果		
			出願 時区分	現 浪 区 分	成 績 基 準	取 活 得 資 格 格 種			期 間	事 前 面 接	体 験 授 業	出 願 期 間	試 験 日	合 格 発 表		入 学 手 続	縮 切 日	出 願 者 数
●AO入試 近 畿 大 学 ＜情報学部＞ ★学生センター ℡(06)4307-3116 ＜文芸学部＞ ★学生センター ℡(06)4307-3061 ＜国際学部＞ ★学生センター ℡(06)4307-3104 〒577-8502 大阪府東 大阪市小若江3-4-1 ＜工学部＞ ★入試係 ℡(082)434-7006 〒739-2116 広島県東 広島市高屋うめの辺1 ＜産業理工学部＞ ★学生支援課 ℡(0948)22-5655 〒820-8555 福岡県飯 塚市柏の森11-6	文芸一文 ＜日本文学・創作・評論＞	20	併	浪	×	○	文章表現に関わる分野 (小説・詩・論文・新聞 制作等)で優秀な実績者	1次＝書類審査 2次＝小論文(60分)・口頭 試問(面接官2～6名, 15～ 30分)	<日程は7月公表>				1次＝書類－重視(①②⑥ ⑦⑧, 補正せず) 2次＝小論文100点, 口頭試 問－4段階評価 (注)共通出願資格→本学部 が自らの将来に益すると考 え, 明確な目標をもって努 力し, 真摯に学ぼうと強く 志望する者 (注)造形芸術専攻は2次で1 次に提出したポートフォリ オの中から現物を持参する こと	6	0	－		
	-美術<舞台芸術>						演劇・ダンスなどの活動 や関連領域において優れ た成績を修め, 入学後も 各専門分野で真剣に取り 組む者	1次＝書類審査 2次＝小論文(60分)・口頭 試問(面接官2～6名, 15～ 30分)						18	6	3.0		
	<造形芸術>						美術, 工芸, デザインの 芸術活動を通して優れた 成績を修めた者	1次＝書類審査 2次＝実技(デッサン, 60 分)・口頭試問(面接官2～ 6名, 15～30分)						14	3	4.7		
	-文化・歴史						次のいずれか。(1)本学科 分野の基礎知識と取り組 みのユニークさや専門性 の高さを証明できる研究 報告や活動記録を持つ者, (2)顕著な活動で何らかの 機関や団体から表彰・認 定された者, (3)独自の取 り組みについて新聞・テ レビ等で報道された者	1次＝書類審査 2次＝小論文(60分)・口頭 試問(面接官2～6名, 15～ 30分)						5	0	－		
	-文化デザイン						次のいずれか。(1)ポート フォリオ(デザイン分野 の作品ファイル)を提出 できる者, (2)ボランティア 活動, 学園祭運営, 地 域コミュニケーションな どを通じて, ユニークな 取組をした者, (3)顕著な 活動に対する何らかの機 関や団体から表彰され, 新聞・テレビ等で報道さ れた者	1次＝書類審査 2次＝プレゼンテーション (約15分)・口頭試問(面接 官2～6名, 15～30分－プレ ゼンの質疑応答含む)						15	1	15.0		
国際一国際 ＜グローバル＞	30	併	浪	△	△	次のいずれか。(1)英語検 定等の有資格者, (2)英3.8 以上等, (3)全日本高校模 擬国連大会出場者等(要 項確認)	書類審査・筆記試験(日本 語・英語による小論文, 各 30分)・口頭試問(日本語 ・英語, 約15分)	<日程は6月下旬公表>				調査書－補正せず	55	41	1.3			

●入試名称 大 学 ★問合先等	学部・学科 〈専攻・コース〉	募集人員	出 願 資 格				選 考 方 法	2024年度入試日程						備 考	2023年度入試結果			
			出願時区分	現浪区分	成績基準	取活動実績		書類・学科(配点・時間)・小論文(字数・時間)・面接(実施形態)・その他	エントリー期間	体験授業事前面接	出願期間	試験日	合格発表		入学手続締切日	可否判定評価法(調査書重視項目)、新設、その他	出願者数(エントリー数)	合格者数
●AO入試 近 畿 大 学 (続)	【2023年度参考資料】 情報－情報	15	併	浪	×	×	次のいずれか。(1)情報関連分野に強い関心を持ち、すでにプログラム作成経験を積んでいる人、(2)情報関係のコンテストに出場した経験がある人、(3)情報関係の有資格者(証明書を提出)	書類・学科(配点・時間)・小論文(字数・時間)・面接(実施形態)・その他 1次＝書類審査 2次＝面接(面接官2名、約30分－プレゼンテーション・口頭試問含む)	<要項は7月公表>						調査書－補正せず	30	9	3.3
	工－化学生命工 －機械工 －ロボティクス －電子情報工 －情報 －建築	30	併	浪	×	×	(1)本学部での学修に必要な基礎学力を有し、旺盛な学習意欲を持つ者、(2)多様な価値観を理解し尊重することができる倫理観を持つ者、(3)社会に貢献できる新たな技術を創造しようとするチャレンジ精神を持つ者、(4)国際的な視点に立って行動しようとする意欲を持つ者	書類審査・模擬講義(数、50分)・確認テスト(数I II AB, 50分)・面接(面接官複数、個別、20～30分－自己アピール<プレゼンテーション>含む)	－	－	9.20 ～ 10.2	10.14	11.1	1.26	調査書－補正せず (注)自己アピール→自身の夢の実現のため、これまで取り組んできた活動について説明し、その活動を通じて獲得した知識や能力を、本学でどのように発揮するかについて面接の際に説明すること	19 9 5 4 11 12	18 5 4 3 5 9	1.1 1.8 1.3 1.3 2.2 1.3
	産業理工 －生物環境化学 －電気電子工 －建築・デザイン －情報 －経営ビジネス	10 10 10 10 10	併	現	3.5	×	(1)自然科学や人文・社会科学の学修に必要な基礎知識、思考力、判断力、表現力を持つ人、(2)新たなテクノロジーやイノベーション、世界の動向に強い関心があり、専門分野に偏ることなく広く学ぶ意欲のある人、(3)これからの新しい社会を築く試みに主体性を持って取り組み、多様な人々と協働する姿勢を持つ人、(4)大学で学んだことを生かして、地域社会や国際社会に貢献したい人、(5)実学教育と文理協働の発想に基づく教育に共感する人	書類審査・学力試験(数I II AB, 60分)・口頭試問 出題数B＝数列・ベクトル 書類審査・学力試験(C英I II III・英表I II, 60分)・口頭試問(プレゼンテーション含む) (注)プレゼンテーション→「自らの経験を本学科の学びにどう活かすか」について説明すること	－	－	9.18 ～ 9.29	10.14	11.8	11.29	調査書(①②, 補正せず)	6 4 9 4 7	6 4 6 1 5	1.0 1.0 1.5 4.0 1.4